

簡易クロスシートシルバーの効果確認試験

JAゆうべつ町

水谷 智



Wシート拡大図



拡大図



拡大図3



Wシート全体図



拡大図2



簡易シルバー全体写真



黒スタックシートの上にかけている



商系Wシート2貼り付け部



破れ無



商系Wシート



全体像2



番手#2500程度

試験目的

簡易クロスシート(シルバー)の効果確認

**試験作物
及び品種**

グラスサイレージ(3番草)

**試験資材
及び数量(規格)**

簡易クロスシート
(シルバー) 10.8×40

慣行資材

Wシート

資材使用期間

9月末日～来春

試験区面積

15町分㎡

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

Wシートはスタックシートとクロスシートがひとつになっているので、展張作業が楽になる。普通にスタック、クロスで使用する場合は作業性が特に悪いことはないが、Wシートに比べるとスタックシートを展張してから、クロスシートを展張する部分で面倒さがある。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

今年は4番草まで取っているが、3番草は水分が多かった。そのため、来春にならないとわからないが、あまり状態は良くない可能性はある。それはシートのせいではなく、原料に原因がある可能性が高い。

(3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【優位点】 ・ 通常のクロスシートよりも風であおられない
・ 輸入品と比べると破れづらい
・ 熱でダメになっていない

【問題点】 シルバーでの光の照り返しでカラスに効果があることはなかった、相変わらずカラスにはつかれてしまう

(4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

輸入品と比べると問題はない。来春開けるまでに破れていなければ問題ないと思う。今現状ではシートが大型化しているため、来年に使いたくても面倒がって重機で破って開けてしまうので、なるべく来年に使えるように頑丈にするとよい。

(5)促成・抑制効果について

問題点同様、カラスにつつかれると破れが発生するが、これは慣行品にも言えること。中身に関しては詰める時に空気を抜くことが重要である。

モニター感想

全体を通して、普通にスタックシートを使用する場合は問題はないと思う。ただ、シートが大きいので展張が楽になればだいぶ良くなると思う。クロスシートは熱でダメになってしまうことが多いので、それでも大丈夫であれば問題はない。ブルーのクロスシートで同じ値段であればこちらを使う。ラップやスタックは高くても良いので、高品質なものを使いたい。

JA担当者の感想(桑原課長)

劣化しにくい品質と、ブルークロスシート位の低価格で提供できるのであれば、今後普及すると思われる。

今後の使用について

継続して使用したい。すぐに破れることはないで、十分に使える。価格が安く高品質な物であれば今後普及していくと考える。

将来希望する資材について

鳥害が多いので、スタックなど鳥がいやがるような資材があればよい。ねずみなどにも有効だとおおい。

1 クリント

2 高温対策

3 害虫忌避効果

4 滑雪効果

5 生分解性マルチ

6 その他

7 酪農資材